

(様式1)

玉川ホーム運営推進会議報告書

開催日時	平成25年9月27日(金) 14時30分～15時00分	
場 所	あたみホーム 会議室	
	参加者	議 題
利用者	1名	1 報 告
利用者の家族	1名	(1) 施設の現況について
地域住民の代表者、 知見を有する者	1名	(2) 個別排泄ケアの取り組みについて
郡山市の職員	名	2 意見交換
熱海地域包括支援センター職員	1名	
事業所	2名	
会 議 録		
1 報 告		
(1) 施設の現況について		
・ 利用状況 別紙のとおり		
・ 活動状況 別紙のとおり		
(2) 個別排泄ケアの取り組みについて		
オムツ使用の見直し等、個別の排泄ケアを実施するため、利用者様個々の水分摂取量や尿量のデータを収集しました。		
個別の排泄パターンを把握してトイレへの誘導を行った結果、オムツから紙パンツへ変更した利用者様もおりました。		
2 意見交換		
(利用者様のご家族) 施設の方々には大変感謝申し上げます。いつ面会に来ても、職員の皆さんの笑顔でやさしく話しかけている姿を見て嬉しく思います。本当に御苦労の多い仕事だと思います。今は、母がここに入所し安堵しています。私は、母の在宅介護を3年半経験しました。その当時はすごく長く感じましたが、今思えば短くも思えます。		
(地域包括支援センター職員) 在宅で何とか見てあげたい気持ちがあっても、実際はご家族(介護する方)への応援体制が無いとできないのが現実です。10年以上介護されている人と比べると短いと思えますが、年数ではなく、その期間自分たちで頑張って介護ができたことが良かったことと考えます。他の施設から移って来られた方を何人も見っていますが、こちらの施設は生活の場所ということもあって、利用者様も落ち着けて、ご家族の方も落ち着ける環境があっていると思います。排泄ケアは毎日のことなので、その方に合わせたケアに取り組んでいただけることが大切なことだと感じます。		
(地域住民の代表) 毎月、生花クラブにおじゃましております。毎回皆さん、頭		

の中でこの様に生けようと考えて参加されていて、「先生どうですか見て下さい」とおっしゃられながら皆さん上手に生けられています。お花を生けない利用者様も「ここで見させて下さい」と見学にいらっしゃいます。皆さん明るく楽しく行っています。

(利用者様) ここに来て生花を覚えました。生けて飾ったのを見るととても気持ち良く、毎日水やりもしています。毎回とても楽しみです。

(園長) 施設での利用者の方のQOL、生活の質を高める為には職員だけでは難しい事もあり、ボランティアなどの外部の方々がいらっしゃって支えていただいている部分も大きいと感じております。書道クラブの先生もボランティアで来ていただいています。

(園長) 食事の方はどうですか。

(利用者様) もう少し味が濃くてもいいかなと思いますが、体のことを考えると丁度なのかなと思います。

(園長) 他に楽しみはありますか。

(利用者様) 書道クラブが楽しみです。

(園長) 運動の方はどうですか。

(利用者様) 訓練室に行って歩行訓練など頑張っています。

(地域住民の代表) 介護食とよく耳にしますがどんな食事のことですか。

(園長) 飲み込みの悪い方などで普通の食事ができない方の食事です。例えば、魚の切り身だったらミキサーにかけた後、もう一度魚の形に成形します。素材を活かし、柔らかく調理した食事です。通常の食事と同じような見た目なので食欲にも繋がります。ご飯とお粥の間の「柔らかご飯」、刻み食とミキサー食の間の「超刻み食」などの形態もあります。

(利用者様のご家族) 草むしりのボランティアなどはありますか。

(園長) 草むしりは職員が時間を調整して行っております。

(利用者様のご家族) 私の方に声掛けていただけたら(ボランティアに)来ますので連絡ください。

(園長) ありがとうございます。